

市民のみなさんが主役の地域づくりオンラインスクール
「こおりやま街の学校」 5 時限目講義を開催します



17 パートナーシップで
目標を達成しよう

令和2年11月17日
郡山市文化スポーツ部
国際政策課
担当：高橋 亜裕

ターゲット 17.17 TEL：924-3711

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

地域プレイヤーを発掘・育成し、市民のみなさんが主体となって郡山の魅力を発信する「こおりやま街の学校」の5時限目（テーマ：ゲストハウスとまちづくり）をオンラインで開催します。

1 日 時 11月20日（金）

【5時限目講義】午後7時～午後8時

【オンライン交流会】午後8時～午後9時（本校生限定）

2 視聴方法 本校生及び聴講生は、オンライン会議システム「zoom」から入室し受講します。
当日、報道機関のみなさまを対象にした視聴会場を、本庁舎2階Eルームに開設します（事前申込み不要）。
※当日の講義の録画動画（YouTubeのURL）については、11月24日（火）にご提供いたしますので、ご希望の場合は gakuto@city.koriyama.lg.jp にご連絡ください。

3 講 師 ゲストハウス情報マガジン Foot Prints

代表 前田 有佳利（まえだ ゆかり）氏

〈講師略歴〉

全国200軒以上のゲストハウスを旅する編集者。

書籍『ゲストハウスガイド 100-Japan Hostel & Guesthouse Guide-』（ワニブックス）著者。Greenz・公共R不動産・

TURNS・MUJI×URなどのウェブメディアや、大正大学の月刊誌『地域人』などで執筆。和歌山移住計画や ARCADE PROJECT の実行委員としても活動。

【Foot Prints ウェブサイト】 <https://www.footprints-note.com/>



ゲストハウス Why Kumano

オーナー 後呂 孝哉（うしろ たかや）氏

〈講師略歴〉

「地元、熊野の魅力を世界へ広めたい」想いからUターン。

2019年和歌山県那智勝浦町にホステル＆カフェバー「Why Kumano Hostel & Cafe Bar」を開業。新型コロナウイルスの



影響で、2020年4月から実店舗を一時休業し「オンライン宿泊」を開始。延べ500名が“宿泊”した。通常営業を再開した現在も、コロナ禍での新しい宿泊の概念をつくるべく活動中。

【Why Kumano ウェブサイト】 <https://www.whykumano.com/>

4 その他 現在5时限目のほか、6时限目（郡山のまちと暮らし）及び7时限目（ローカルメディア）の聴講生を募集中です。

【聴講生チケット申し込みサイト】 <https://peatix.com/group/7513779>